平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	19	事業No.	23
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始	H13	終了	

事務事業名	多文化共生社会推進事業			
担当課等名	男女共同参画課			

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する
	分野別計画		飯田市多文化共生社会推進計画	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	市内に住む日本人住民、外国人住民
	意図	日本人住民と外国人住民の、より良好な共生社会の実現

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	
	・地域自治の運営には、外国人住民の地域参画と、日本人住民の多文化共生意識の浸透が必要です。 ・防災情報や医療情報を外国人住民も理解できる環境づくりが必要です。 ・外国人住民が、地元で進学･就職でき、地域住民のひとりとして社会参画できる環境づくりが必要です。 ・外国人住民の地域参画や防災対応力を高めるには、地域リーダーの育成や、ネットワークの構築が必要です。

30年度取組	取組内容
	1　外国語相談窓口を運営します。 2　飯田国際交流推進協会との連携による、「小さな世界都市」実現に向けた多文化共生・国際交流を推進します。 3　多文化共生社会推進基本方針・推進計画に基づき、計画的な施策の推進を図ります。 （1）必要に応じて関係課や関係機関との情報交換や課題の共有 （2）教育･防災･地域コミュニティなど課題別協議や事業の実施 4　外国人集住都市会議や県多文化共生推進連絡会議等への参加により、国・県・他市等の情報を収集し施策に反映します。 5　医療通訳派遣制度を運営し、必要性を判断します。 6　「やさしい日本語」に対する理解を広めるため、庁内会議において研究します。

経費の内容	事業費(千円)
外国語相談窓口の運営	1,519
飯田国際交流推進協会の支援	300
外国人集住都市会議での研究活動	344
医療通訳派遣制度の運用	2,004
県その他関係機関との連携	80
多文化共生推進市民会議運営	101
その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	ポルトガル語窓口開設日数	日	102	99		
	中国語窓口開設日数	日	204	193		
	英語・タガログ語窓口開設日数	日	102	101		
	事業参加者数	人	1,500	1,500		
	課題別市民会議、事業回数	回	20	20		
	外国人集住都市会議等関係会議等への参加回数	回	10	10		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	4,348	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,348	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	7	10	2	4,348 / 0	多文化共生社会推進事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								